

令和7年度 奨学金募集案内

(日本学生支援機構分を除く)

書類提出期限を過ぎた奨学金情報も掲載しております。

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 (月額)	応募 人員	備考 1	備考 2	備考 3
1	公益財団法人 シマノ財団	R7. 4. 4	給与	25,000円	2名	令和7年度4月末時点において 本科4年生が対象	・学業・人物共に優秀で経済的理由により 修学が困難な者。 ・年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の 行事に出席できる者及び年2回の状況報告が できる者(交流会は9月中旬頃を予定)	他奨学金との併給は差しつかえないが、合計額は10万円 を超えない範囲とする。(10万円を多少超える場合は応相談)
2	ニコソ奨学金	R7. 3. 21	給与	20,000円 (本科2、4年生) 30,000円 (ME専攻1年生)	各学年 2名	令和7年4月時点で 本科2、4年生、 ME専攻1年生対象	【本科2、4年生の申請条件】 成績要件：令和6年度の成績が所属学科 (文科の場合は所属コース)内の上位3分の 1以内 家計基準：令和6年度(令和5年の収入) の世帯総収入が年額730万円以下 ※高専機構全体で15名まで採用	【ME専攻1年生の申請条件】 成績要件：なし 家計基準：令和6年度(令和5年の収入)の世帯総収入 が年額730万円以下 ※高専機構全体で10名まで採用
3	一般財団法人 鶴見奨学研究助成財団	R7. 4. 16	給与	20,000円 (本科4年生) 25,000円 (専攻科1年生)		・実践的・創造的技術者を 目指す者。 ・R7. 4月時点で本科4年生 及び専攻科1年生 ・向学心に富み、学業優秀 であり、かつ、品行方正で あること。	希望者は、左記締切日までに学生課学生 担当へ申し出てください。応募に際 しては、以下の手続きが必要です。 ・事前アンケートへの回答 ・奨学生申込書、推薦書、成績証明 書、在学証明書を希望者が提出 ※奨学生申込書は希望者が作成。	給付型奨学金との併用不可 ※応募者数の集中を避けるため、当財団が応募件数 を調整する場合があります、必ず推薦できるとは限りま せん。
4	日本国土開発 未来研究財団	R7. 4. 18	給与	25,000円		R7年4月入学生 R7. 4. 1現在で16歳以下	人物、学業ともに優秀で、経済的な理 由により就学が困難であると認められ る者	民間企業及び団体の給付型奨学金併用不可
5	JEES・ジョンソン コントロールズ 高専生奨学金	R7. 4. 21 〔学生課への申出期日〕 R7. 4. 14	給与	50,000円	1名	・R7. 4月時点で、4、5年 生、専攻科1、2年生に在籍 する日本人学生または私費 留学生 ・学業成績優秀で、経済的 援助を必要とする者	給付期間は1年 R7. 4. 14までに学生担当にメールを送信 してください。(書類データを送信し ます。)	同協会の他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける 奨学金等の受給合計額が年60万円(月額5万円) 以下の者(返済が必要な貸与奨学金、修学支援新制 度は除く) 再応募不可 ※推薦書は学生課から担任等に依頼します。
6	中西奨学会	R7. 5. 7	給与	30,000円	1名	R7年度2年生より4年間	希望者は、学生課学生担当まで申し出た上 で、左記期日までに必要書類を提出してくだ さい。必要書類は配付します。 ※同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額 が税込500万円を越える方は出願不可。	※推薦書は新担任に作成依頼してください。
7	レントオール奨学財団	R7. 4. 16	給与	1～3年 20,000円 4年以上 30,000円		機械・都市システム・建築 学科生及び専攻科生	希望者は、学生課学生担当まで申し出た 上で、左記期日までに必要書類を提出し てください。必要書類は配付します。 ・保護者が大阪府、京都府、兵庫県、 奈良県、滋賀県または和歌山県に住所 を有する者。 ・学費の支弁が困難な者。	他の奨学金との併給(貸与を除く)不可。(た だし、日本学生支援機構及び地方自治体の奨学金は除 く。日本学生支援機構の4年生以上の修学支援新制 度奨学金受給者は給付状況を勘案して選考。)
8	朝鮮奨学会 (1～5年生)	直接応募 R7. 4. 10～ R7. 5. 12	給与	10,000円		韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。継続給付を希望する 者は、再応募し審査を受ける必要あり。	・年2回(夏季及び年度末)レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
9	朝鮮奨学会 (専攻科生)	直接応募 R7. 4. 10～ R7. 5. 12	給与	25,000円		韓国人・朝鮮人学生 (韓国籍・朝鮮籍)	給付期間は1年間。 継続生募集期間は、R7. 4. 4～4. 25	・年2回レポートの提出が必要 ・本会所定の諸行事に出席する必要あり
10	住友電工グループ社会 貢献基金	R7. 8. 29	給与	60,000円	1名	R7年度5年に在籍し、当基 金が指定する大学の3年次 への編入を希望する者	月額の給付型奨学金総額は10万円以 下。併給先連絡要。 ※総額に修学支援新制度の給付型奨学 金、貸与型奨学金は含まない。	給付期間 大学3年編入者：令和8年4月分から最長2年または3 年 書類選考および面接選考有り。
11	寺浦奨学会	R7. 4. 16	給与	45,000円	1名	経済的に学費の支弁が困難 と認められる優秀な者。	寺浦奨学会の面接懇談会に参加できる こと。 令和7年6月14日(土)10時予定	
12	日本モバイル建築協会	直接応募 R7. 4. 7～ R7. 4. 21	給与	50,000円 (在学中1回限り)	1名	日本国内の高等専門学校に 在籍中の学生	論文または自主研究テーマが、木造モ バイル建築に関する技術的・社会制度 的課題解決に関する研究および木造モ バイル建築を活用した地方創生や応急 仮設住宅利用等に関する研究開発であ ること。	応募希望者は、当協会のホームページを確認の上、 各自で応募すること。
13	大成学術財団	2025/4/30 → 2025/7/4 (延長)	給与	30,000円	1名	R7. 4月時点で建築・土木・ 都市開発等、建設に関係す る学問を選考している3年 生	・前年度までの成績(GPA)が、3. 00以 上。 ・家計支持者の収入が800万円以下	書類選考により総合的に勘案し、必要に応じて面接 を実施する場合あり。 財団が指定する行事(年2回程度)への出席が必要。 要。
14	関育英奨学会	R7. 5. 2	貸与	20,000円	1～2名	R7. 4月時点で本科2～5年生	人物・学業ともに優秀かつ健康でありな がら、学費の支弁が困難と認められる 者。	貸与期間：2025年4月から正規最短期間 ※貸与金については返還の義務があります。(無利 子)
15	日本高専・大学支援財 団	R7. 5. 2	給与	25,000円		R7. 4月時点で本科5年生 及び専攻科生	学業、人物ともに優秀であり、健康で あること。	財団関係者が参加する奨学生交流会やOB・OG交流会 への参加が必要。
16	兵庫県高等学校教育振 興会奨学資金	R7. 5. 2	貸与	自宅： 18,000円 自宅外： 23,000円		兵庫県内に保護者が在住で ある1～5年生	日本学生支援機構奨学金、母子及び父 子並びに寡婦福祉法による修学資金等 との併用不可	希望者は、通学交通費、電動アシスト自転車購入 費、タブレット端末等購入費も貸与可(但し、本会 の奨学生に限る)
17	関電工奨学金	R7. 5. 30	給与	20,000円	1名	R7. 4月時点で本科3年生、4 年生	・家計基準：令和6年1月から令和6年12 月までの世帯の総収入が年額730万円以 下であること。 ・他の奨学金との併給可。 ・給付期間は一年間。	1年次から申請時点まで、継続して学校が公認する 同一の「部・同好会・課外活動等」を行っている 者。
18	あしなが育英会 (在学採用4、5年生)	R7. 5. 2	給与	30,000円		4～5年生	保護者等が病気や災害(交通事故を除 く)もしくは自死などで死亡、または 保護者が1～5級の障がい認定を受け ている家庭。	2023年度から制度変更により給付のみ。
19	あしなが育英会 (大学奨学生予約採用 生)	一次募集 R7. 5. 20 二次募集 R7. 8. 20	貸与	40,000円		2026年4月に大学または短 期大学の第1学年に進学を 希望している者(大学3年 次編入を希望している5年 生を含む)	保護者等が病気や災害(交通事故を除 く)もしくは自死などで死亡、または 保護者が1～5級の障がい認定を受け ている家庭。	

No	奨学金の名称	学生課提出締切日	形態	金額 (月額)	応募 人員	備考 1	備考 2	備考 3
20	交通遺児育英会 (在学採用)	R7. 12. 12	貸与	2・3・4万円 (1～3年) 4・5・6万円 (4・5年 専攻科生) より選択		1～5年生、専攻科生 ※ 4・5年生、専攻科生は区分 が異なるため、希望者は早 めにお知らせください。	保護者が道路における交通事故で死亡 又は重度の後遺障害者となった家庭の 学生	貸与額のうち 1～3年 : 1万円は給付 4・5年・専攻科: 2万円は給付
21	日工記念事業団	R7. 4. 30	給与	20,000円	1名	R7年度本科1年生	給付期間: 5年生まで	家計については、令和6年度の所得金額により判定
22	川村育英会	R7. 5. 20	給与	30,000	1名	R7年度本科3年生	・父母及び生計を一にする家族の年間収入が500万円以下。 ・本科1、2年次の学業成績について、GPA3.0以上。	・父母及び生計を一にする家族の収入状況を証明する書類として、令和7年度の所得証明書(令和6年1月～令和6年12月分)が必要。 ・原則として「奨学生証授与式、講演会及び奨学生交流会」への出席が必要。
23	ヘイシン奨学金	直接応募 R7. 8. 1～ R7. 10. 30	給与	50,000円		2年生、3年生、4年生	※2025年4月時点で、国公立の工業高等専門学校に在籍しており、経済上の理由で就学が困難な者。 ※8/1～応募開始。学校を通さず、各個人で申請(郵送)してください。	募集要項が必要な場合は、学生課にご連絡ください。
24	大阪府育英会 (1～5年次)	R7. 5. 7	貸与	年額100,000円 +授業料まで可		1～5年生 保護者が大阪府内在住	所得判定額が251,100円未満(令和6年度の市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の額＝所得判定額) ※4人世帯(父母、子供二人)の場合、目安として年収が800万円未満。	貸与金額は年額100,000円+授業料(授業料免除額を差し引いた額)までの希望する額を貸与可。
25	日教弘高等学校等給付 奨学金	2025/6/13 ⇒ 2025/8/20 (延長)	給与	(年額) 50,000円	2名	1～3年生の学生対象	・人物・学業ともに良好で経済的理由から就学が困難な学生。 ・令和6年の収入が保護者等全員で480万円未満	
26	山内健二記念奨学育英 基金	R7. 5. 9	給与	30,000円	3名	1～3年生	世帯合計所得金額300万円以下 経済的理由により、十分な学習環境に恵まれない事情がある者 申請時点において、同一世帯に当基金受給者がいないこと	前年度または中学3年時の少なくともどちらか一方の成績の平均が5段階評定換算4.3以上
27	フソウ育英会 (予約)	R7. 5. 30	給与	50,000円		①②いずれかに該当する者 ①次年度、本校で4年生に進級予定または専攻科進学予定の者。 ②次年度に、日本国内の四年制大学2年次または3年次へ編入学を希望している者。 ※ただし、令和8年度4月入学または進級時点で20歳以下であること。	給付期間: 進学・進級月から卒業月までの正規の修学期間。(最大4年間) ①高専の本科課程の4年生及び5年生と専攻科課程を合わせた4年間 ②高専の本科課程の4年生及び5年生と大学編入学後の学部課程を合わせた4年間 ③大学編入学後の学部課程と修士課程を合わせた4年間も対象	学力基準: 前年度の全履修科目の評定平均値が3.0以上であること。ただし、入学または進級する大学等に対して、学修意欲を有する判断(作文等での評価)できる場合は考慮する。 (例) 今年度3年生で来年度4年生に進級する場合は、2年次の成績評価で判断。 家計基準: 世帯の所得金額は選考基準の一つではあるが、応募に当たっては所得金額による制限はなし。 選考は、書類審査、面接審査(ビデオレター審査)により実施
28	三木市教育委員会奨学金	R7. 6. 2	給与	6,000円		令和7年4月1日以前から本人又は本人の生計を主として維持する方が、三木市に住民登録をしていること。	・家族構成に応じた所得制限有り (例: 令和6年の所得額が世帯人員4人の場合293万円以下)	期間1年間
29	高砂市奨学金	R7. 5. 19	給与	8,000円		高砂市内に在住	①生活保護世帯または②総所得金額が定められた基準以下または①②以外の世帯で世帯主の死亡等により経済的に修学が困難である者 例. 令和6年の家族全員の所得金額の合計が世帯人員4人の場合1,505,000円以下	期間1年間
30	公益財団法人朝日ウッド デック財団	R7. 5. 30	給与	25,000円	1名	・4年生対象 ・奨学生本人が近畿地域(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)に居住していること。	学力基準(目安): 1～3年生までで取得した単位数のうち、優の評価を受けた単位数の合計が60%以上を占めること。 家計基準(目安): 日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準に準ずる。	・志操堅固、学力優秀、かつ特に経済的援助を必要とする者。 ・他の奨学金との重複について制限はないが、給付奨学金については他の団体からの奨学金の給付を受けていない者を優先する。
31	芦屋市奨学金	R7. 6. 27	給与	課税世帯 5,000円		芦屋市内に保護者在住 ※1～3年生の学生対象	家族構成に応じた所得制限有り(家計急変発生後1年間の所得額が選考基準額以下になる見込である世帯を含む) 例: 令和6年の所得額が世帯人員4人の場合309万円以下	生活保護受給世帯、兵庫県高校生等奨学給付金制度による給付を受けることのできる方は対象外
32	山田進太郎D&I財団 STEM(理系)女子奨学 助成金	直接応募 R7. 9. 30	給与	100,000円 (1回限り)		本科1、2年生の女性(性自認もしくは戸籍上の性別が女性)で2026年度も専攻に在籍予定の方	応募資格を満たし、かつ、給付が内定された方の中で、2026年4月までに「理系クラス」など、必要書類を提出した方が給付対象。 希望者は、学校を通さず、各個人で申請してください。	財団のホームページにある申し込みフォームから申し込み。 詳細は、以下からご確認ください。 https://www.shinfndn.org/scholarship2025
33	日新電機グループ社会 貢献基金	R7. 7. 22	給与	30,000円	1名	電気情報工学科に所属し、 2026年4月に専攻科1年次に 進学予定の者	給付期間: 原則2年間 給付時期: 4月末、7月末、10月末、1月末に3ヶ月まとめて振込。	・経済的困難があり、学業優秀な者 「研究分野」 電力システム 系統連系技術 大容量電力変換技術 エネルギー管理の最適化制御技術 に関わる研究をしている者
34	コープこうべ奨学金財 団	R7. 9. 12	給与	10,000円		・本科1年生 ・コープこうべの事業エリア内に居住(実際に居住している住所が基準になります) ※兵庫県全域、大阪府(島本、高槻市など)、京都府(京丹後市) ・学習意欲があるが、経済的な事情で修学の継続が難しい	給付期間: 1学年から卒業まで 給付時期: 初回は12月末に11・12月の2か月分、2回目以降は2・5・8・11月の各月末に3か月分をまとめて給付	申請には、申請書・年間の収入を証明する書類・「卒業した中学校(3年次)」の成績や出欠等がわかる書類のコピーを準備し、申請者が直接提出 詳細は、以下の募集要項にてご確認ください。 https://kumikatsu.kobe.coop/shogakukin/dl/document2025_1.pdf
35	ピوندトトゥモロー ジャパン未来スカラー シップ・プログラム	R7. 9. 12	給与	(年額) 500,000円		次年度に4年生に進級する者	下記の一つ以上に該当すること。 ①保護者が死亡している。 ②ひとり親家庭である。(母子家庭など) ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。 ④里親家庭に暮らしている。 ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。	・年間を通じて開催されるプログラムに参加する意志があり、プログラム参加に際し健康上の支障がないこと。 ・2026年3月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。 ・オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。

※「直接応募」以外の奨学金については、学校を通して応募する必要がありますので、希望する学生は、必ず学生担当までお問い合わせください。
※財団等の都合により、本校Webサイト等の媒体には掲載していない奨学金もあります。